

吹田市のスポーツ施設は「市民の財産」

みなさんと力を合わせ 守り、発展 させたいのです



Q 吹田市のスポーツ施設のいいところってどこですか？

普段着で歩いて通えて、使用料も1回100円～200円です。体力や年齢にあわせ、専門の指導員による教室や各スポーツ種目指導員による教室も行われ好評です。「体力が付き、気持ちも積極的に」などの声とともに、子どもたちから高齢者まで利用者は年々増加しています。

「歩いて通える身近さ・使用料の安さ
初心者にも親切な指導をしてくれること」



片山市民体育館OBサークル「クローバー」

Q 「公共施設も民間企業で」最近の傾向ですが、吹田市のスポーツ施設が民間企業の経営にされたら？

「子どもたちや市民の健康・スポーツよりも『営利優先』では、やっぱり心配です」

健康・生活習慣病の改善・子どもたちにもっとスポーツを、市民みんなの願いです。そしてスポーツの出番です。しかし、今、スポーツを「もうけのねた」にする制度改善がねらわれています。こうした改善を先取りした東京都ではプール利用料が450円から600円に値上げ、学校教育活動などのための減額制度も一部廃止に。

企業ベースではもうけが優先
現役引退後(67歳)、ライフスタイルのひとつとして、高齢者スポーツ教室(北千里・山田体育館)に参加し、健康の自己管理に注意するようになりました。スポンジテニスで20人のグループができ、週1～2回ダブルスに家内と参加、楽しい汗を流しています。スポーツ施設が民間企業に移れば、何より、もうけの業績数値優先、企業ベースに、吹田市には早急に対処策を検討して欲しい。



魚谷 士朗さん(72歳) 渥子さん(72歳)

We Love Sports 健康・スポーツの権利は憲法で保障されています

スポーツは「もうけ」の対象ではありません。市民だれもが「健康で文化的な生活」(憲法第25条)を送り、「幸福を追求」(憲法第13条)するために保障された市民の権利です。吹田市には、その実現のための責任があると考えます。



市民の気持ちを反映した心ある運営を
主婦になってから運動とは無縁でしたが、「体育館のエアロビクス行ってみない」との友人の誘いがきっかけでした。何年か楽しく通ううちに体力・体型・健康の改善はもちろんのこと、気持ちの面でも大きく変化していることに気づきました。「以前は何事にも消極的だった」というと、「うそやろ」と笑われます。運動のおかげで心身ともに成長させてもらいました。吹田に移って17年、吹田で本当によかったと思っています。体育施設、指導員の質の高さ等、吹田市のように充実したところはありません。民営化の推進はこうした価値ある市民の財産をだいなしにしてしまいます。決して施設を空虚な箱にしないでください。開敷とした状況ならまだしも、教室等の盛況ぶりは一目瞭然です。今後とも、市民の気持ちを反映した心ある運営をお願いいたします。

主婦になってから運動とは無縁でしたが、「体育館のエアロビクス行ってみない」との友人の誘いがきっかけでした。何年か楽しく通ううちに体力・体型・健康の改善はもちろんのこと、気持ちの面でも大きく変化していることに気づきました。「以前は何事にも消極的だった」というと、「うそやろ」と笑われます。運動のおかげで心身ともに成長させてもらいました。吹田に移って17年、吹田で本当によかったと思っています。体育施設、指導員の質の高さ等、吹田市のように充実したところはありません。民営化の推進はこうした価値ある市民の財産をだいなしにしてしまいます。決して施設を空虚な箱にしないでください。開敷とした状況ならまだしも、教室等の盛況ぶりは一目瞭然です。今後とも、市民の気持ちを反映した心ある運営をお願いいたします。

私たちは提案します

- 地域スポーツネットワークづくりを
- 子どもたちの健康・運動能力の向上のため学校体育やクラブ活動と協力し、地域のスポーツネットワークづくりを
- 施設まで足を運ばない市民もスポーツを、地域と協力した指導員の出前教室の拡充を
- スポーツ施設の営利目的化を許さない
- 利益優先の施設運営では市民の健康や安全は守れません。「指定管理者制度」などによる民間企業への売りわたしが許せません

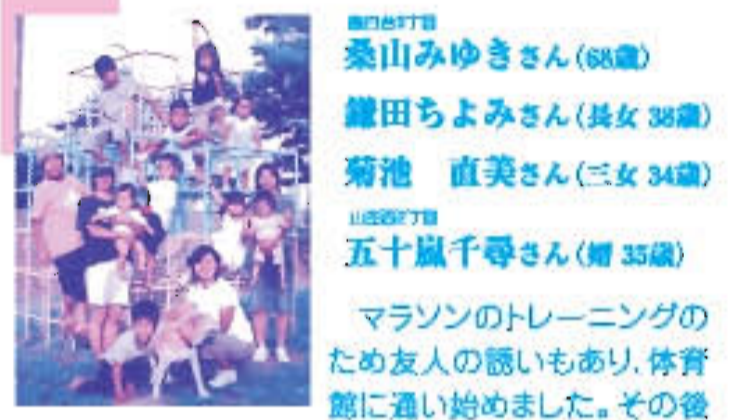
この市民しんぶんについてのご意見や吹田市のスポーツ施設についてのご意見をおきかせください。

夏場の暑さ対策・教室やスタッフの充実をさらに安心して利用できるよう

「民間だより」、吹田市は何を？
山田市民体育館 浜田 弘さん(73歳)

スポーツには興味がなかったが、60歳を過ぎ体力の衰えを感じ教室に通うことに。70歳を機に西国三十三カ寺めぐりに参加、急坂道や長い石段に挑戦できたのも体育館のおかげです。糖尿・高血圧・高脂血症で通院していますが、悪化しないのは教室参加と食事制限の効果です。「民間でできることは民間で」は耳障りはよいが、では吹田市はいったい何を？

ファミリーで、いい汗かいています



長女や次女も参加し、クライミングに興味のあった婿も含めファミリーで楽しんでいます。健康や一日の生活リズムに気を使うようになり、体調が良好になりました。小さい子どもでも安心して連れて行け、一緒に汗をかいています。民間スポーツ施設では、子ども同伴というわけには行きません。

高まるスポーツ要求に応えるために

- 身近で安全・快適なスポーツ施設を
- 市内どこに住んでも徒歩で通える現在の施設配置を存続すること
- サッカーなど屋外競技が開催できる施設の拡充を
- 老朽化した施設の改修やトレーニングマシンの更新、夏季にも利用しやすい空調設備、周辺駐車場の整備を
- 低廉な使用料や利用時間の拡大などに利用しやすい運営を
- 気軽に楽しく参加できる事業を
- 専門の指導員を増員し、子どもからお年寄りまでライフスタイルと体力に応じた教室のいっそうの充実を

心配!! 子どもの体力
今の子どもたちは、親の世代より体格は向上していますが、体力は低下しているといわれています。原因は子どもを取り巻く生活環境の変化により、身体活動を伴う遊びの時間が少なくなっていることです。でも体育館に通う子どもたちは本当に元気です。子どもたちの体力を守るため、最寄りの体育施設を利用し、できるだけ家族ぐるみで運動する機会をつくってください。
山田市民体育館 齋藤 政宏さん

健康アドバイザー

運動が血糖値を下げる
適度な運動は、良好な血糖コントロールをもたらします。運動する時のエネルギー源になるのがブドウ糖です。例えば、ウォーキングなどの運動を開始すると、はじめの10分間くらいは筋肉に蓄えられていたグリコーゲンという物質がブドウ糖に分解されて使われます。10分を超えて歩き続けると、筋肉に蓄えられていた分だけでは足りなくなり血液中のブドウ糖(血糖)も利用され、血糖値が下がります。
山田市民体育館 井上 馨さん

山田市民体育館 井上 馨さん

